科目ナンバリング	U-LAS01 10001 LJ38						
授業科目名<英訳>	日本史Ⅰ Japanese History I			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 熊谷 隆之		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	歴史・文明(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金3/金4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

日本中世の歴史と歴史認識

1、日本の歴史、とくに中世史に関する基礎的知識・教養の習得をめざします。
2、それらを題材に、歴史と歴史認識について考えるための基礎能力の獲得もめざします。

[到達目標]

日本の歴史、とくに中世史に関する基礎的知識・教養を習得するとともに、歴史と歴史認識について考えるための一定の視座を獲得する。

[授業計画と内容]

講義形式で、おおむね以下のような流れで進めます。

第１回 「武士」とは何だろうか
第２回　源氏と平氏の興隆
第３回　日本人の名前
第４回　日本中世の国家論
第５回　寺社の強訴
第６回　日本中世はどんな社会か―自力救済社会―
第７～８回　日本中世の罪と罰
第９回　日本中世の年貢と公事
第10回　日本中世の米と肉
第11回「源平合戦」の虚構と真実
第12回　源平交替思想の形成
第13回　両統迭立と南北朝正閏論
第14回　楠木正成像の変遷
≪期末試験≫
第15回　フィードバック

[履修要件]

日本の高等学校で日本史を履修していたことを前提に授業を進めます。

[成績評価の方法・観点]

平常点（50%）および期末試験（50%）とを総合して成績評価します。４回以上授業を欠席した場合には、成績評価の対象とはしません。詳細は、初回授業等で説明します。

日本史Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

日本史Ⅰ(2)

[教科書]

授業中にプリントを配布します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

シラバスに記載の通り、授業を進行するので、各回の授業内容を想定し、予習しておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部